

# 学校現場への質問事項一覧

資料2

			質問したい内容について	質問の目的
1		本 函 委 員	いじめ問題対応として教育局からの指示により行っている取組について、2～3年のスパンで見た時、 ①効果があったと思われるもの ②効果が感じられないもの ③効果はあるが対応に大きな負担を要したものの についてお聞きしたい。 ④効果を維持しながら、負担を減らすにはどうしたらいいか、何か考えがあれば伺いたい。	・費用対効果の高い取組へと改善していきたい。
2	いじめ 防止等 対策事 業につ いて	齋 藤 委 員	①知っているか。 ②効果を感じているか。いじめの未然防止等に役立っているか。 ③期待している事業はあるか。(理由) ④見直してほしい事業(効果を感じない、教員の負担が大きい)はあるか。(理由・改善案)	・これらの事業がいじめ防止対策として学校で効果的に機能しているかを確認する。 ・児童生徒にとって望ましい対策となるように、学校の意見を聞き今後の対策に生かす。
3		古 川 委 員	①事業の存在は知っているが、機能していないと感じている事業はどれか。 ②事業の存在は知っているが、活用しづらい事業はどれか。 ③活用しづらい事業のどんな点が改善されると、学校運営に資するか。	①場合によっては、廃止を検討する。 ②学校運営のボトルネックを把握する。 ③ボトルネックの改善に繋げる。
4	学校に おける アン ケート 調査の 実施	齋 藤 委 員	①アンケート調査から保護者への報告までに、どの程度の時間を掛けているか。 ②効率化を図るためにどんな対策が考えられるか。	※アンケートの実施はいじめを認知するきっかけとなっており評価できる。 ・1件当たりに掛かる教員の対応時間を可視化することによって、教員の負担を明らかにする。

5		齋藤委員	<p>① 学校外専門職（SC、SSW、SL）に相談するのは、どのような場合か。 SC、SSW、SL それぞれの場合</p> <p>② 学校外専門職（SC、SSW、SL）への相談はしやすいか。</p> <p>③ →相談しにくい。それはなぜか。どうすれば相談しやすくなるか。</p> <p>④ 学校外専門職（SC、SSW、SL）のお陰で大事にならずに済んだこと。（具体）</p>	<p>・学校と専門職との連携状況について確認し、今後の効果的な活用方法を見出す。</p>
6		氏家会長	<p>① いじめ案件への対応において、SCは役に立っているか。</p> <p>② いじめ案件への対応において、SSWは役に立っているか。</p> <p>③ いじめ案件への対応において、SLは役に立っているか。</p>	<p>① いじめ案件におけるSCの重要性を確認する。</p> <p>② いじめ案件におけるSSWの重要性を確認する。</p> <p>③ いじめ案件におけるSLの重要性を確認する。</p>
7	学校外専門職（SC、SSW、SL）について	庄司副会長	<p>① SCの役割について、どのようなものと考えているか。</p> <p>② 児童生徒にSCの利用を勧めた経験はあるか。</p> <p>③ どのようなときに、児童生徒にSCの利用を勧めるか。</p> <p>④ 勧めたことがないとすれば、それはなぜか。</p>	<p>・教職員にとって、SCがどのような位置づけとして捉えられているのかを確認することで、「いじめ対策としての」SCの活用方法の再検討につなげる。</p>
8			<p>① SSWの役割について、どのようなものと考えているか。</p> <p>② SSWを活用して、児童生徒の指導やフォローをした経験があるか。</p> <p>③ 経験があれば、その際の感想を伺いたい。</p>	<p>・教職員にとって、SSWの活用がどのように捉えられているかを確認することで、「いじめ対策としての」SSWの活用方法の再検討につなげる。</p>
9			<p>① SLの役割について、どのようなものと考えているか。</p> <p>② SLに相談をしたいと感じたケースはあるか。</p> <p>③ その際に、相談に至ったかどうか。</p> <p>④ 相談に至っていればその感想を伺いたい。至っていなければ、その背景事情を伺いたい。</p>	<p>・教員にとってのSLのニーズの確認と実際の運用上の課題を整理することで、いじめ対策としてのSLの活用方法の再検討につなげる。</p>
10			<p>① さわやか相談員の役割について、どのようなものと考えているか。</p> <p>② 活用して、児童生徒の指導やフォローをした経験があるか。</p> <p>③ 経験があれば、その際の感想を伺いたい。</p>	<p>・さわやか相談員を「いじめ対策」として位置づけることの妥当性を検討する。（さわやか相談員に対して、いじめ対応に対する理解や、重大事態に関する知識などの質問も必要か？）</p>
11			相談相手	会氏家
12	学校独自の取組	本図委員	<p>① いじめ問題対応として、効果の高い、学校独自の取組はあるか。</p>	<p>・学校の自律的な対応が維持可能であるなら、それらを増やし成果を市全体で共有していく方がきめ細やかな対応になるのではないか、という仮説から。</p>

※SC：スクールカウンセラー SSW：スクールソーシャルワーカー SL：スクールロイヤー